

2024 年 9 月 6 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：ひなたぼっこ美都

施設種類：グループホーム

会議開催日時：2024 年 8 月 21 日

開催場所：山料公民館

出席者：

(人 数)

利用者	0 人	知見を有する者等	0 人
利用者家族	0 人	地域包括支援センター職員	1 人
地域住民の代表	2 人	益田市職員	1 人
その他（代表者、管理者、施設職員等）			2 人

* ホームの近況・取り組みについて

・介護度他

◎ 美都① 平均介護度 1.38 平均年齢 86.3 歳

◎ 美都② 平均介護度 2.33 平均年齢 91.1 歳

・事故報告

◎ 美都① 事故報告 1 件（市への報告なし）

◎ 美都② 事故報告 3 件（市への報告 1 件）

・入居者状況

◎ 美都① 要介護 2 女性、入院後退居

◎ 美都① 体験入居

◎ 美都② 要介護 1 女性、ホールにて転倒、骨折。入院、手術

◎ 美都② 要介護 3 女性、心身機能の低下、認知症の進行により、歩行、食事困難。
食事介助限界となり、入院後退居

・職員

◎ 美都① 職員 2 名、家族のコロナウイルス感染により、5 日間自宅待機

◎ 美都② 職員 1 名、家族のコロナウイルス感染により、自宅待機中感染、自宅療養

・研修・取り組み・その他

◎ 内部研修 「認知症ケア研修」「高齢者虐待研修」

◎ 外部研修 「病期に応じたりハビリテーション」

◎ 取り組み 「非常災害避難訓練」

- ・活動

- ◎ドライブ、誕生会、七夕会食、お楽しみ会、七夕飾り作り、パンの日バイキング昼食会、他

＊出席者の皆様からのご意見・ご要望

- ・高齢化の中で、グループホームでも介護食作り、さらに看取りもされているとのこと。限られた職員数での対応、大変なことと思う。益田市からの支援はないのか？
～市からの具体的な支援はない状況。現在、周辺業務を担って頂く人材の育成、紹介を行っている。介護業務の助けとなれば、ご一考頂きたい。
- ・薬の管理は大変だと思う。お一人お一人、朝、昼、夕、眠前に分け、さらに食前薬もある。間違えない様にと、気の抜けない対応だと思う。
- ・ひなたぼっこ美都の近所に住まいしている。できることは協力していきたいと思う。
～雪かきをして頂いたことがあった。いらっしゃるだけで心強く思っている。
- ・介護度も上がり入居者の方々の入れ替わりも、7人あったということ。新しく入居される方の情報を把握することも、入退居の対応も大変であったと思う。
- ・今年の夏はとても暑かったが、水分補給の方法として、どういう対応をされているか？
「いない」「トイレが近くなる」等言われ、なかなか飲まれないことが多い。
～お茶、スポーツ飲料、カルピス、紅茶、等、好きな物を提供するようにしている。
お茶を提供しても、なめるだけの方にお白湯を出したら飲まれたこともあった。
時間や食事に促われず、機会をとらえて、提供するようにしている。